活 動 報 告 書

作成者:榎本まゆみ

目		的	大きな山桜に会いに											
山域・山名			広島市佐伯区 向山~窓が山縦走											
日 程			2025年4月6日(日)						交通	機関	公共交通機関			
行		程	4/6 セントラル中央バス停 8:30~向山登山口 8:40~向山~仏峠~窓が山東峰 12:20~13:										:00	
			~西峰 13:30~魚切登山口 15:00											
参	加	者	14 名						会	費	なし			
			日 付	地 点 名	到着時刻	出発時刻	天	候		特	記	事	項	
			4/6	セントラル中央バス停	8:40		晴	晴れ						
				神原のしだれ桜見物	9:00									
				向山登山口	9:10									
				向山山頂	10:45									
				仏峠	11:20									
				窓が山東峰	12:50	13:40								
				窓が山西峰	13 : 55	14:10								
				魚切登山口	15 : 20									
				五日市駅南口行き	15:50				解散					

【山行概要】

バスを 63-3 系統に乗る所を間違えて 63-2 系統に乗ってしまい集合場所とは違う所に下車したので、集合場所まで 5 分位歩いた。近くに有名な神原のしだれ桜があるのでそれを見物した。満開でとても綺麗だった。向山登山口に戻り登山開始。前夜が大雨だったが登山道は荒れてなく、登りやすかった。向山手前に今回お目当ての山桜の巨木があるが、花はもう終わっていて残念! 同じ場所に「コショウノキ」と看板があり花が咲いていたが「pepper」のコショウではなくジンチョウゲ科の花だと小川さんに教えてもらった。向山までは急登続きだった。下りの途中の展望岩からは、これから行く窓が山の全景や宮島・瀬戸内海等のすばらしい、景色が一望できた。仏峠まで下り小さいピークをいくつか登り返して窓が山東峰到着。昼食時間を 30 分取り西峰に向け出発。途中の男岩に梯子が掛けてあったので有志何人かが登った。窓が山の名前の由来となったキレット「窓」を通過し西峰へ。集合写真を撮り下山を開始する。最初は急登のガラ場で、足場が悪く注意して下る。途中から道幅も広くなり、下りやすくなった。予定の時間より遅れ気味だったので、バスの時間に間に合うか心配したが十分間に合った。

【ヒヤリハット】

出会った花:桜、ツツジ、シキミ、コショウノキ、スミレ等々

特になし